

- ICTやAI、ロボット等の未来技術を活用した取組への支援により、地域の課題解決先進地を目指す
- 官民連携のもと、国内最大規模のデータセンター拠点の実現を目指す

## 北海道におけるSociety5.0の推進



ドローンによる農作物生育管理



「5G」によるロボットトラクターの自動運転実証（更別村）



北海道高等学校遠隔授業配信センターによる遠隔授業の配信（離島も含めた29校に配信）

## 省エネルギー・ゼロカーボンのデータセンター事業が進展



**北海道Society5.0の実現** → **社会的課題の解決に貢献し、産業の変革を推進**

- データセンターは、6割程度が東京圏に集中。国内海底ケーブルは、主に太平洋側に敷設され、日本海側がミッシングリンクとなっており、陸揚局の立地は房総半島に集中
- 通信ネットワークの強靱化等の観点から、データセンター・陸揚局の地方分散、日本を周回する国内海底ケーブルの整備が求められている
- 東アジアにおいて北米や欧州から地理的に近接している北海道は、今後、国際的な光海底ケーブルの陸揚げも期待される

### <整備イメージ>

- 新規のDC拠点※1
- 既存の海底ケーブル
- 新規の海底ケーブル※1,2

デジタル田園都市  
スーパーハイウェイ

米国・  
欧州

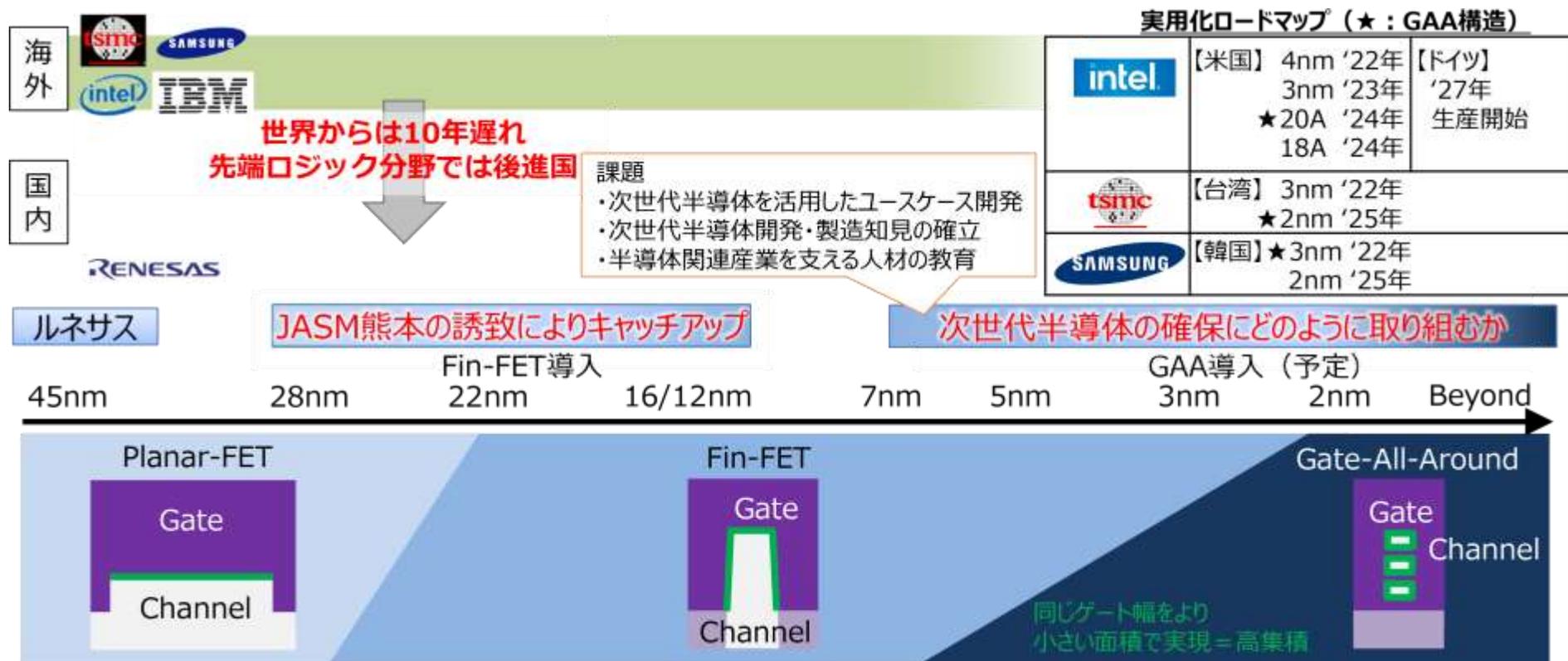
米国

アジア・  
太平洋

- ※1 総務省・経産省の補助対象は公募により決定。  
 ※2 青字実線は、国庫補助によるケーブル整備を想定。  
 青字点線は、民間事業者によるケーブル整備を想定。

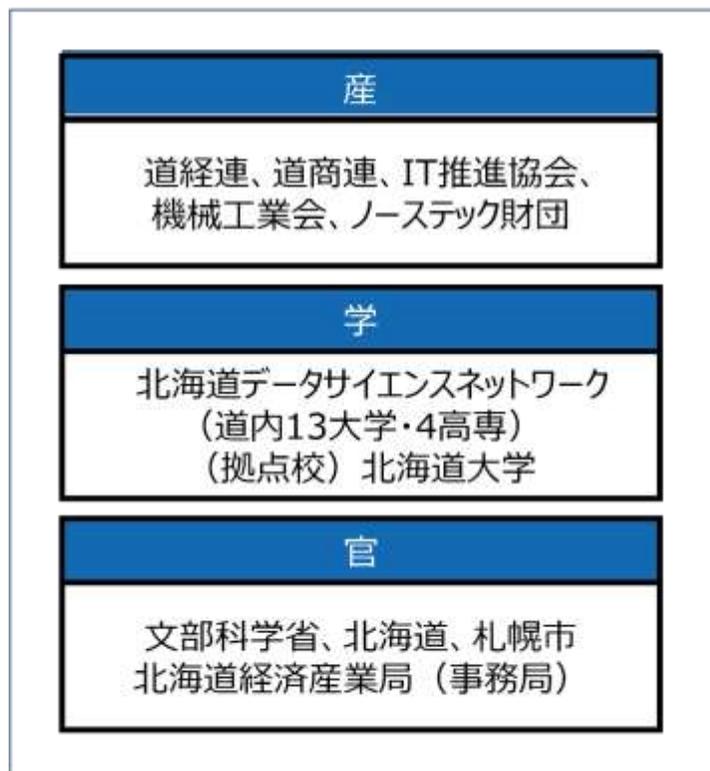


- 半導体トップメーカーを有する米国、韓国、台湾に加えて、欧州もドイツにIntelの工場を誘致するなど、世界中で次世代半導体の開発が加速
- 最先端半導体はFin型からGAA型に構造が大きく変わり、量産に向けて高度な生産技術が必要となる転換期
- そうした中、Rapidus社は、IBMと2nmノード半導体の共同開発パートナーシップを締結し、工場の建設予定地として千歳市を選定（2023年2月）。2025年に試作ライン、2020年代後半に量産開始予定



- 北海道のデジタル産業を支える人材を育成・供給するため、「北海道デジタル人材育成推進協議会」を立ち上げ

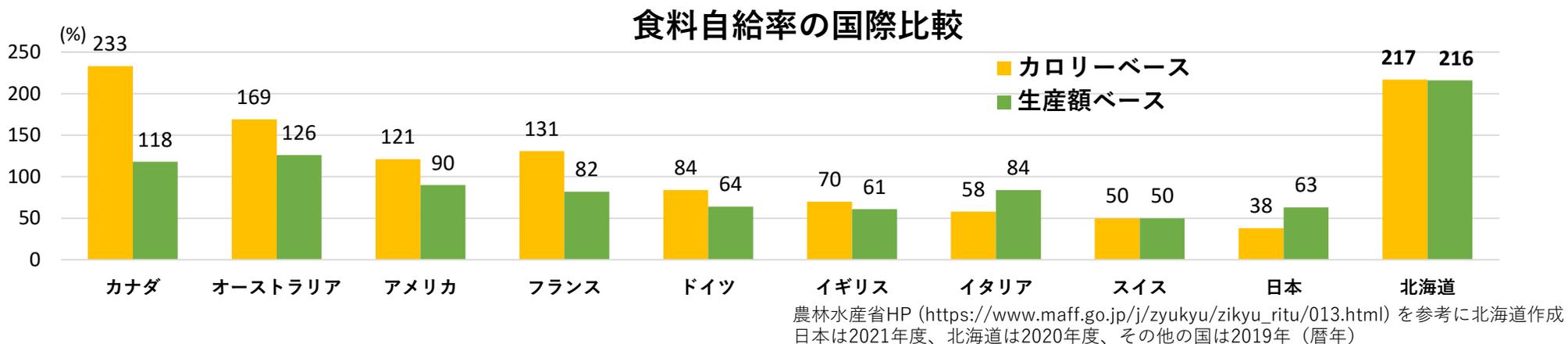
北海道デジタル人材育成推進協議会の構成



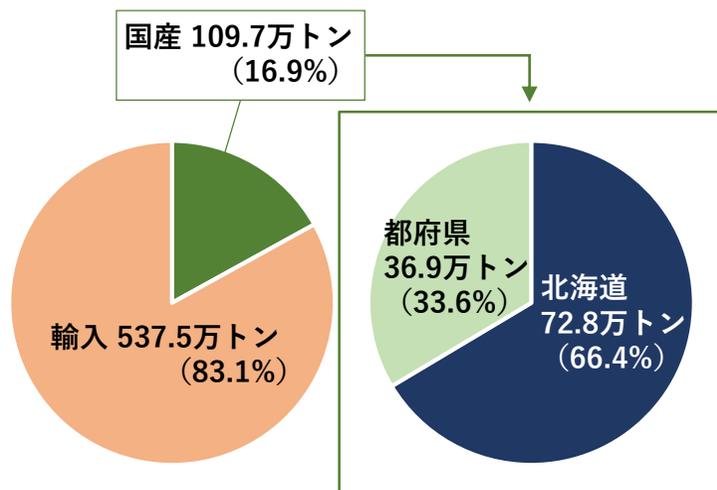
&lt;主な理工系大学等&gt;



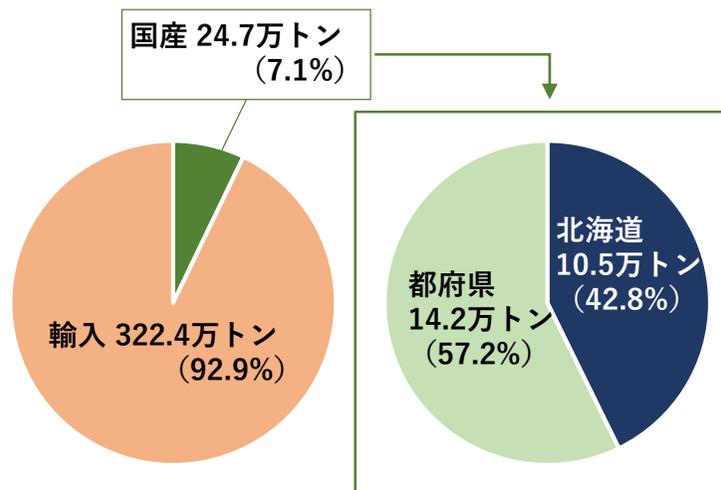
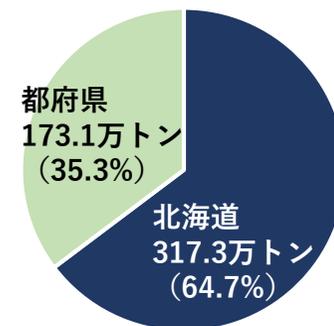
- ウクライナ情勢の影響などにより、我が国の食料安全保障に対する懸念が高まる中、自給力が高く、高品質な食品を生産する本道への期待や役割が増大



小麦の供給状況 (2021年度)



大豆の供給状況 (2021年度)

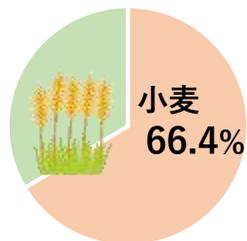
青刈りとうもろこし  
(飼料作物)の収穫量  
(2021年産)

- 我が国有数の食料供給地域である北海道は、多くの農畜産物で全国一位の生産量となっている

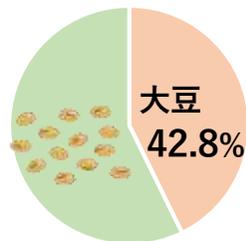
■ 生産量で北海道が全国1位の主な農畜産物 (2021(令和3)年\*)

※ 括弧内は作付面積又は飼養頭数

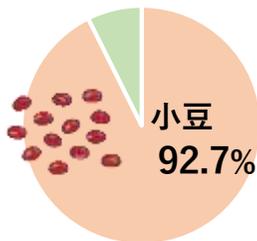
\* 軽種馬は2022年



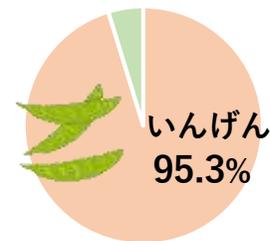
72.8万トン(12.6万ha)



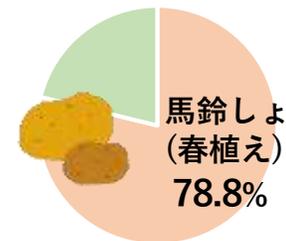
10.5万トン(4.2万ha)



3.9万トン(1.9万ha)



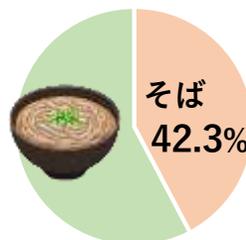
0.7万トン(0.7万ha)



168.6万トン(4.7万ha)



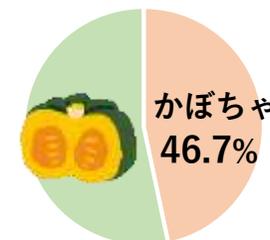
406.1万トン(5.8万ha)



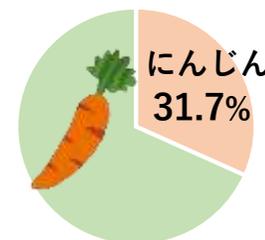
1.7万トン(2.4万ha)



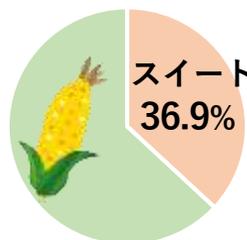
66.6万トン(1.5万ha)



8.1万トン(0.7万ha)



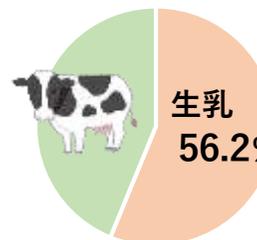
20.2万トン(0.5万ha)



8.1万トン(0.7万ha)



0.3万トン(0.1万ha)



426.6万トン(83.0万頭)



9.5万トン(53.6万頭)



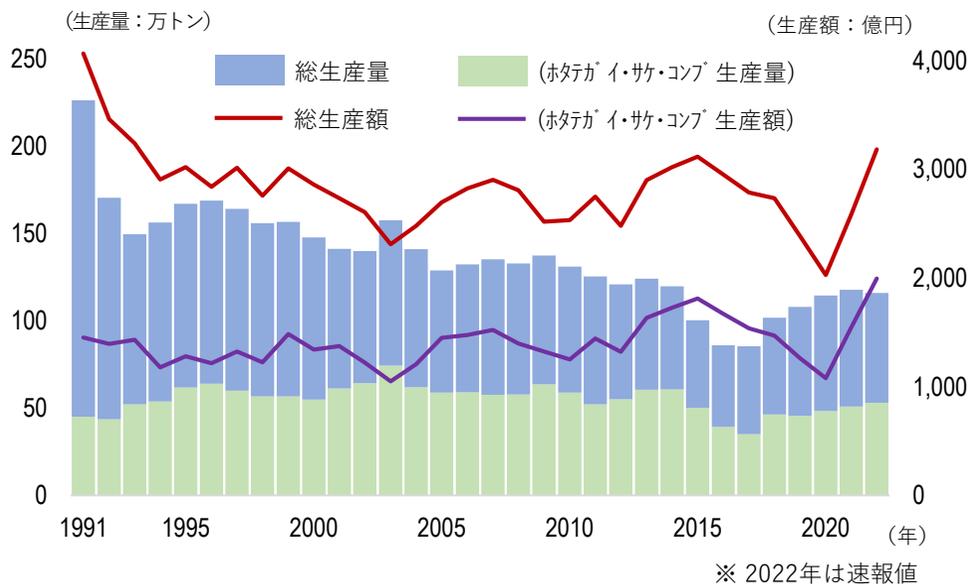
(0.8万頭)

- 北海道の漁業生産量は我が国全体の1/4を占め、量・金額ともに全国一位
- 本道周辺海域の主要魚種の資源水準は、するめいか、さんまなどが低水準

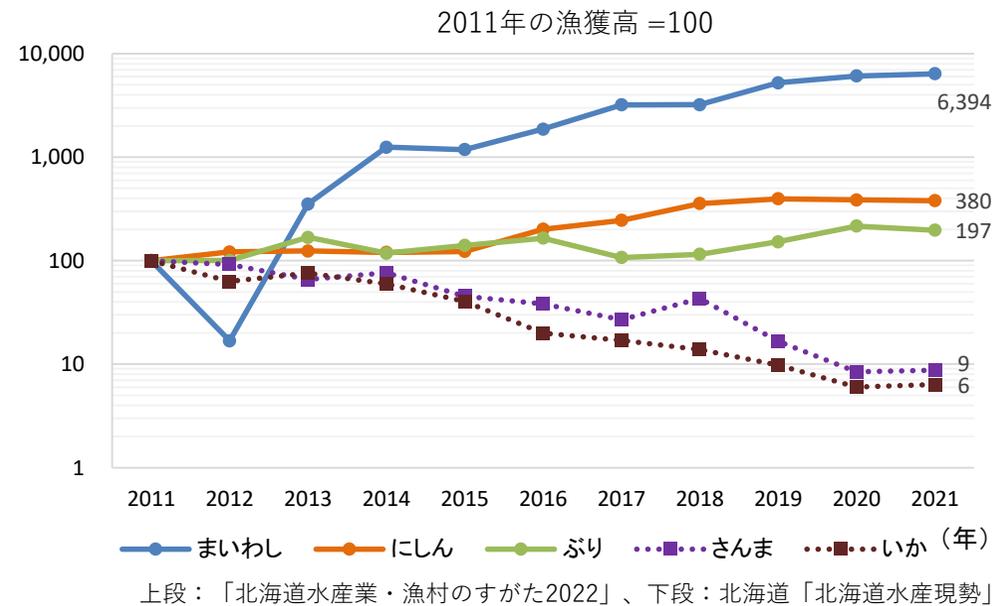
## 北海道水産業の位置

	単位	北海道 (A)	全国 (B)	A/B	備考
漁業経営体数	経営体	10,150	69,560	14.6%	2020
漁業就業者数	人	23,420	135,660	17.3%	2020
海面漁業・養殖業生産量 (属人)	千トン	989	4,183	23.6%	2020
海面漁業・養殖業生産額 (属人)	億円	2,021	12,103	16.7%	2020
水産加工品生産量	千トン	550	3,082	17.8%	2019
水産加工業製造品出荷額	億円	6,413	35,021	18.3%	2019

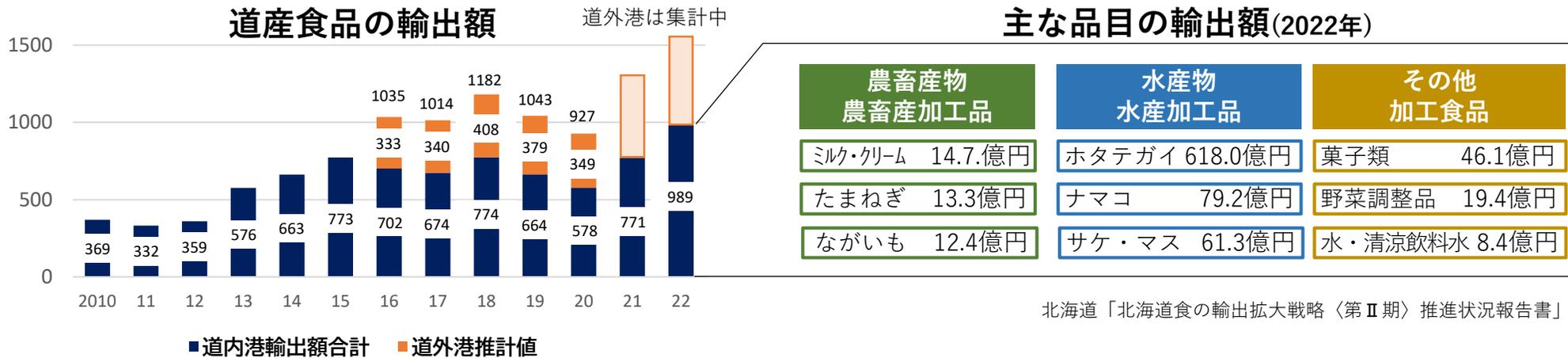
## 北海道における漁業生産の推移 (属地)



## 資源変動が見られる魚種の生産量の推移



- 道内港からの道産食品の輸出額は989億円(前年比28%増)で過去最大
- 道産品の展示・販売等を通じて道内企業のマーケティング活動の支援を行う北海道どさんこプラザは国内外に17店舗。2022年には関東・関西に新たな店舗を出店



### 北海道どさんこプラザの出店状況

